

Pal

～仲間



2021
Summer Edition
Vol.110

2021年(令和3年)6月30日発行

行ってみたいあの店この店「ベトナムカフェ アンド ショップ aLo aLo」	1~2
外国人市民インタビュー、新着書籍のご案内	2
大和市の日本語教室	3
公益財団法人 大和市国際化協会からのお知らせ	4

発行 ■ 公益財団法人 大和市国際化協会
〒242-0018 大和市深見西1-3-17
市民活動拠点ペテルギウス北館1階
TEL 046-265-6051 FAX 046-265-6052
URL : <http://www.yamato-kokusai.or.jp>
Email : pal@yamato-kokusai.or.jp

行ってみたいあの店この店



ベトナムカフェ アンド ショップ aLo aLo

5月28日、国道467号線をはさんだ文化創造拠点SiRiUSの前に新しくベトナムのカフェがオープンしました。名前は「aLo aLo」。コロナ禍で気軽に旅行ができない中であって、少しでも本場の味と雰囲気と触れてほしいというオーナーのこだわりが詰まったお店です。

色鮮やかなランタンとアオザイが飾られた店内は、ベトナム中部の都市ホイアンをイメージ。オーナーの出身地でもあり、その昔、日本人街があった所で、ホイアンと日本のつながりにあやかって、日本でのベトナム人と日本人の居場所にしていきたいという願いが込められています。

おすすめのメニューはなんといってもバインミーとチェー。

バインミーはベトナムの焼豚やハム、つくねなどと、レバーパテ、甘酸っぱい人参と大根のなます、パクチーをフランスパンに挟んだベトナムのファストフードです。チェーは、ココナツミルクとタピオカや緑豆、フルーツ、仙草ゼリーなどが入ったベトナムのスイーツ。夏は氷を入れて、冬は温かくしていただきます。お店を始めた理由の一つが、ベトナム人のみんなが大好きなチェーをたくさんの日本人に知ってもらいたいから、というだけあって、メニューには4種類ものチェーが並び、どれもいろいろな具材が気前よく盛り付けられていて、日本ではなかなかお目にかかれない本場のチェーという感じがします。

どのメニューもお手本にしたのはお母さんのレシピ。ベトナムで暮らしていた頃、家の前には大学がありました。学生たちのためにお母さんが出していた屋台の懐かしいその味を、日本で蘇らせているのはベトナム出身の田村幸美さん、この店のオーナーで、人材紹介業の株式会社T.G.T.の代表取締役です。1990年に難民として来日しました。次ページでインタビューをお届けします。



《住 所》大和市大和南1-15-6
《営業時間》9:00~21:00
《定 休 日》水曜日
《電 話》070-1444-7178

外国人市民インタビュー

田村 幸美さん



田村家は、両親に2人の兄と姉1人、弟が1人と幸美さんの7人家族でした。

アメリカの基地で働く父は、ベトナム戦争(1965-1975)が終結すると、ベトナムの公安当局から追われるようになります。周りの人がどんどんとベトナムを後にする中、父とすぐ上の兄、そしてまだ小さかった幸美さんも3人でベトナムを脱出することになりました。乗り物は船。夜中の2時~3時、見つければ捉えられどんな目に遭うかわかりません。泳げない自分を浮き輪に捕まらせて、兄が後ろから押してくれて船へとたどり着きました。目指したのは香港。3ヶ月かけてようやくたどり着いたのもつかの間、壊されていない船をみつけ、日本に向かいました。乗っていたのは23人。食べるものも飲み物もない海の上の、今思い返せば信じられないぐらい小さい船での2ヶ月。通りすがりの台湾船が食べ物や飲み物を分けてはくれましたが、救助してくれるには至りません。

「とにかくお腹が空いてお腹が空いて、のどが渴いて渴いて、本当につらかった」。1990年のことです。やっとの思いで沖縄に上陸。当時長崎県の大村にあった難民一時レセプションセンターに入ることになりました。幸美さんが「刑務所のような」と話すこのセンターは、女性用と男性用に分けられたコンテナのような建物が住居代わりで、暖房も冷房もありません。1日3食、おべんとうが配られ、お湯が使えるのは朝の1時間だけ。夜の7時には電気が消されます。ここになんと6年間も滞在させられることとなります。難民の資格認定を受けるまでの間です。しかも認定をされるのはわずかに2%。

「やるのがなんにもないから、字の練習をするしかなかった。」1週間に1つ配られるトイレットペーパーを節約して紙の代わりに、センターの職員に使わなくなった鉛筆を分けてもらい、真っ暗なコンテナを抜け出して、街頭の明かりの下にダンボール箱を運んで机代わりに。字を勉強するのは楽しかったそうです。

難民に認定され、品川の救援センターで6ヶ月間の研修を受けた後、父、兄と一緒に秦野市の団地に住むことになりました。中学校に通えるようになりましたが、母のいない生活では、家事をするのは自分の仕事。ただでさえ慣れない日本で学校が終わると買い物や洗濯や掃除をし、朝は仕事へ出かける父と兄のおべんとうを作りました。

「母がいなくて、とても寂しかった」。面白おかしく話を聞かせてくれていた幸美さんが、唯一涙をにじませたのは、このときだけです。念願の母と弟が来日したのは、その2年後のことでした。

その後定時制の高校へ進学。フリーニング工場で働きながらの通学です。看護師になりたいという夢を持っていましたが、お金が

なくて諦めざるを得ませんでした。

高校卒業後、直ぐに仕事に付きましました。今までに遊びのために時間を使ったことがないという幸美さんは、技能実習生として来日していたベトナム人の男性と知り合い、結婚。妊娠中に、ようやく少しゆっくりした時間を過ごせるようになり、同じ難民の人たちに請われて、ボランティアとして通訳をしました。その時の経験から、困っているベトナムの人たちを助けるために会社を興すことを夢見るようになります。

株式会社T.G.Tを設立したのは、子どもが3歳のとき。最初は貿易やビザ申請の代行、通訳・翻訳サービスを手掛けました。その後有料職業紹介許可を自力で取得し、ベトナム、フィリピン、ミャンマーの人材を紹介する事業をはじめて今に至ります。

設立から9年目、従業員は6人います。当初は会社経営のすべてを自分でこなしてきましたが、ようやく人に任せる余裕も出てきました。苦勞してきたことへのご褒美だというほど大切な夫と子どもに囲まれて、今の自分を誇らしく思います。

辛いこと、悲しいことがあったとき、思い返すのは香港から日本への船の上での記憶です。あのときの辛さに比べれば、本当に辛いことなどもうないと感じます。

今の目標は、日本に暮らすベトナム人の先輩として、地域に暮らしている留学生や技能実習生たち若いベトナム人を助け、日本に来てよかったと思ってもらうこと。新しくお店を始めたのは彼らの居場所を作りたいと思ったからです。

他の人たちに、自分がしたような苦勞はしてほしくない、人のために役に立ちたい、と願っています。

6月20日は世界難民の日。

クーデターにより国家を掌握した国軍による、民主化を求める市民の抗議活動に対する弾圧が続くミャンマーのサッカー代表チームの選手1名が日本での国際大会に出場後、日本での難民申請を希望しました。難民申請者の、国際的な規範で認められていない本国への送還を可能にすることなどが論点となった出入国管理及び難民認定法の改正案は、多くの人の関心により今国会での成立が見送られました。国家を持たない世界最大の民族と呼ばれるクルド人が、埼玉県西部を中心に2,000人以上も日本に暮らしています。日本に生まれ育ち、成人した、母国を知らない者もいますが、正規の在留資格は認められません。

日本は、世界と比べて極端に難民の受け入れ数が少ない国です。遠いことのようにわたしたちの社会の問題の1つでもある「難民」。彼らの声に耳を傾け、考えることも、わたしたちにできることの一つです。



新着書籍のご案内 ●こんなときこそ本を読もう●

国際化協会の蔵書、新着書籍をご紹介します。貸し出しも行っていますので、お気軽にご利用ください。

まるごと~日本のことばと文化

独立行政法人日本国際交流基金編著 《三修社》



国際化協会が水曜日の夜間に始めた日本語教室で現在使用中のテキストです。

ただ文法や文型の知識を増やすのではなく、実際に日本語を使ってコミュニケーションすることを目標に作られていて、勉強できる時間に限りのある「生活者としての外国人」の学習教材として使いやすいと感じています。実際にフルカラーで写真が豊富なテキストは、学習者の「話したい」という意欲を喚起しているようです。ウェブサイトでは、音声ファイルや語彙帳などのサポート教材(13言語)が無料でダウンロードできるのも魅力です。

バクちゃん1・2

増村十七 《KADOKAWA ビームコミックス》



夢が枯れた故郷の星をあとに日本へやってきたバク星人の男の子「バクちゃん」。

仕事とお金、子育て、ことば、故郷、マジョリティー社会との繋がりが方……。バクちゃんと彼を取り巻く仲間たちの経験する様々なできごととは、今の日本で暮らす外国人のリアルでもあります。

● 大和市の日本語教室 ●

6月30日現在活動している教室

- いずれの教室も、使用している施設の感染防止ガイドラインに基づき活動しています。

かけはし

- 田 大和市保健福祉センター4階講習室
- ① 毎週金曜日 午前10時から正午
- 会場の使用条件の関係により新規受け入れができない場合もあります。 7月23日～8月13日は夏休みです。
- ㊚ 問い合わせ先：046-205-3990 仙田さん

大和日本語教室

- 田 大和市保健福祉センター4階講習室
- ① 毎週日曜日 午前10時20分から午後12時30分
- 第一日曜日は新規学習者の受け入れ日。
- ゼロビギナーは随時受け入れ中です。8月は夏休みです。
- ㊚ 問い合わせ先：046-232-5326 酒井さん

現在活動を休止している教室

- 現在は、新型コロナウイルス感染症拡大予防のため活動を休止しています。
- 再開の時期は、下記の問い合わせ先に連絡するか、国際化協会のウェブサイト、Facebookなどでご確認ください。

南林間にほんごひろば

- 田 保健福祉センター4階
- ① 毎週水曜日 午後6時から7時30分
- ㊚ 問い合わせ先：nihongohiroba2016@outlook.com

やまびこ

- 田 大和市保健福祉センター4階講習室
- ① 第1から第4木曜日 午後7時から8時30分
- ㊚ 問い合わせ先：gaachan@yahoo.co.jp 小川さん

かたつむりの会

- 田 SiRiUS6階 生涯学習センター
- ① 毎週土曜日 午前11時から午後1時
- ㊚ 問い合わせ先：045-531-8251 葛島さん

つるま読み書きの部屋

- 田 夜クラス：大和市保健福祉センター4階講習室
- 昼クラス：生涯学習センター612文化創造室
- ① 夜クラス：月曜日午後7時から9時
- 昼クラス：火曜日午前10時から正午 全3回 どちらも同じ内容です。
- 9月にボランティアをしてみたいという方を対象とした「ボランティア講座」を開催する予定です。詳しくは下記の問い合わせ先にご確認ください。
- ㊚ 問い合わせ先：046-260-5164 大和市役所国際・男女共同参画課

つきみ野あいうえお

- 田 つきみ野学習センター
- ① 第1～第4金曜日 午後1時30分から3時
- ㊚ 問い合わせ先：046-269-5435 山岡さん

らんどせる

- 田 渋谷学習センター
- ① 毎週日曜日 午前11時から午後1時
- ㊚ 問い合わせ先：046-268-2655 かながわ難民定住援助協会

● 大和市で活動している地域の国際化を進めるNPO法人 ●

かながわ難民定住援助協会

- 活動内容 難民出身者に対する生活相談・法律相談 / 日本語教室の開催など

会長 櫻井 ひろ子
事務所 〒242-0014 大和市上和田1773-2
エムオーハイム102
TEL FAX 046-268-2655
http://www.enjokyokai.org
㊚ nanmin@enjokyokai.org



外国人支援ネットワークすたんどばいみー

- 活動内容 外国人子ども支援 / 外国人大人支援 / 学校相談 / 多文化共生推進など

代表 チャン・ソワンナリット
事務所 〒242-0007 大和市中央林間3-16-12
グリーンコーポ中央林間107
連絡先 チャン・ソワンナリット
TEL 090-9391-3934
㊚ fsn.standbyme.2001@gmail.com



教育支援グループ Ed.ベンチャー

- 活動内容 学校支援 / 外国人支援 / 子ども支援 / 普及啓発など

代表 武内 敏子
事務所 〒242-0007 大和市中央林間3-16-12
グリーンコーポ中央林間107
TEL FAX 046-272-8980
http://www.edventure.jp/
㊚ toiawase@edventure.jp



日本ペルー共生協会(AJAPE/アハペ)

- 活動内容 定住外国人の子どもの就学支援 / 学習支援 / 母語による教育相談 / 母語教室など

理事長 小波津 ホセ
事務所 〒194-0012 町田市金森5-12-1
TEL FAX 042-799-2023
スペイン語 TEL 090-7834-6653
http://ajape.org/
㊚ ajape@jcom.home.ne.jp



公益財団法人 大和市国際化協会からのお知らせ

9:00~16:00 ベトナム語
10:00~13:00 タガログ語
10:00~13:00 中国語
9:00~17:00 スペイン語

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
現在、Siempre! Genki! は、活動を休止しています。新型コロナウイルスの感染状況が落ちついたら再開します。詳しい情報は、国際化協会ホームページ、フェイスブックでご案内しています。						
4	5	6	ピッコアツツ! 日本語ボランティア教師養成講座 参加者募集開始		Siempre! Genki! (スペイン語による介護予防教室) 休止中	
7月	11	ピッコアツツ! 夏休み子ども教室ボランティア募集 7/21、27、28、29、30		15	16	17
1 現在、外国人ママの広場は、活動を休止しています。新型コロナウイルスの感染状況が落ち着き、国際交流サロン内で飲食ができる様になったら再開します。詳しい情報は、国際化協会ホームページ、フェイスブックでご案内しています。						
		21	22	23	24	
		28	外国人ママのひろば 休止中		30	31

1	2	3	4	5	6	7
8	9	ピッコアツツ! やまと世界の料理めぐり〜食べて応援スタンプラリー2021 参加店舗募集 締切日			13	14
8月	15	16	17	18	Siempre! Genki! (スペイン語による介護予防教室) 休止中	
	22	23	24	25	27	28
	29	30	ピッコアツツ! 第16回にほんごで話そう! 日本語スピーチ大会 発表者受付開始			

			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
9月	12	13	14	15	Siempre! Genki! (スペイン語による介護予防教室) 休止中	
	ピッコアツツ! 9月27日~11月15日 日本語ボランティア教師養成講座開始		22	24	25	
	26	27	28	29	30	Pal Vol.111 発行

土曜開庁日

公益財団法人 大和市国際化協会

〒242-0018
神奈川県大和市深見西1-3-17
市民活動拠点ベテルギウス北館1階
Tel: 046-265-6051
Fax: 046-265-6052
Email: pal@yamato-kokusai.or.jp
http://www.yamato-kokusai.or.jp
受付時間 月・水・金 第1,3土曜日
8:30~17:00
火・木 8:30~20:15



ピッコアツツ!

- ①開催日時 ②開催場所 ③費用 ④内容 ⑤講師
⑥対象 ⑦定員 詳しくは、国際化協会のホームページ (http://www.yamato-kokusai.or.jp/) でご確認ください。お問い合わせ、お申込みは、電話、窓口、Fax、Emailで受け付けます。

注意

新型コロナウイルス感染拡大の状況によっては、開催日時を変更することがありますのでご了承ください。詳しくは事務局までお問い合わせください。現在、国際交流サロンでは、人数を制限して日本語ボランティアの活動を実施しています。手指の消毒、使用した机などの清掃にご協力ください。また国際交流サロン内での飲食は禁止としています。

日本語ボランティア教師養成講座受講生募集

外国人に日本語を教えるボランティアにご興味がある方に向けて、日本語指導の初歩を学んで頂く講座を開講します。日本社会で快適に生活するため、外国人市民の皆さんには、進んで日本語を学習してほしいと考えていますが、指導できる人材が不足している状態です。この講座に参加して、ぜひ地域に暮らす外国人市民の日本語力の向上にご協力ください。

- ①9月27日から11月15日まで 祝日を除く月曜日 全7回 午後2時から4時 ②オンライン(Zoom) ③資料代として1,000円 ④日本語指導法の基礎を学ぶ ⑤にほんご企業組合 宿谷和子先生 甲斐紀子先生/坂内泰子先生 ⑥講座終了後、国際化協会登録ボランティアまたは市内日本語サークルのボランティアとして活動できる方 ⑦30名 7月15日(木)から先着順に受け付け、定員になり次第締め切り

夏休み子ども教室ボランティア募集(日程が変更になりました)

大和市国際化協会では、外国につながる子どもたちの学習をサポートする「夏休み子ども教室」を開きます。当日、子どもたちの夏休みの宿題や日本語の勉強をみてくださるボランティアを募集しています。下記の日程でご都合の良い日を選んで国際化協会までお申込みください。

- ①7月21日(水)、27日(火)、28日(水)、29日(木)、30日(金) 各日 9時30分から11時30分 ②ベテルギウス北館1階会議室 ③小中学校に在籍する外国につながる子どもたち約15名
※電車、バス、車をご利用される方(往復2km以上)へは交通費実費分をお支払いいたします。

第16回にほんごで話そう!日本語スピーチ大会 発表者募集

- ①11月14日(日) ②生涯学習センター(シリウス6階) ④外国につながる市民による日本語スピーチの発表 ⑦未定(ライブ配信予定) 外国籍または外国にルーツを持つ方からの申し込みは、8月30日(月)から受け付ける予定です。詳しくは国際化協会までお問合せください。

やまと世界の料理めぐり〜食べて応援スタンプラリー2021 参加店舗の募集

昨年「やまとエスニック料理めぐり〜食べて応援スタンプラリー」を実施しましたが、今年度は外国料理店だけでなく、国際化協会を支えてくださる協力指定店(市内の飲食店)を対象にして実施します。参加店舗を募集しますので8月9日(月)までにお申込みください。詳しくはホームページをご確認いただくか、国際化協会までお問合せください。

情報の拡散にご協力下さい!

外国人市民に向けた新型コロナウイルス感染症ワクチン接種に関する情報サイトを作りました。

http://www.yamato-kokusai.or.jp/corona1/

